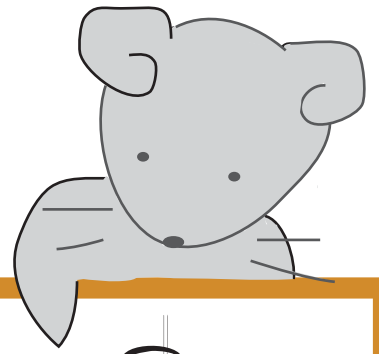


こどものみなさんへ

てんじ
展示をみるまえに
これを見てね！



●館内では食べたり飲んだりできないよ。食べもの飲みものは受付にあずけよう。

●走ったり、おいかけてははいけないよ。作品にぶつかってこわれたり、人にぶつかってけがをするよ。

●絵や展示してある作品、ケースにさわってはいけないよ。よごれたり、こわれてしまい、もうみられなくなるよ。

●大声ではなしたり、わめいたりしてはいけないよ。ほかのお客さまが絵をゆっくりみられないよ。

●ペンなどをもって展示室に入ってはいけないよ。絵や作品がよごれたら、もうみられなくなるよ。



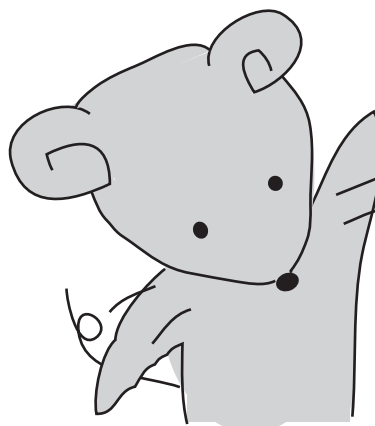
はいっ！
ぼくにもまもれるよ

まも かんしょう
ルールを守ってみんなでのしく鑑賞しよう！

池田満寿夫さん とは？



池田満寿夫 M&Y Office, keda Masuo Art Museum



1934年旧満州国(現在の中国)生まれ。長野市出身の芸術家です。有名な版画家としてだけでなく、陶芸家や小説家でもありました。また、映画監督をつとめたりテレビ番組に出演するなど、1997年に63才で亡くなるまで幅広いジャンルでかつやくしました。

さあ、展示をみてみよう



配色の美学

企画展

2013年12月21日(土)→2014年7月22日(火)

1・2階展示室

池田満寿夫

かんじよく だんじよく
寒色と暖色って
なんだろう？

かんじよく
寒色

つめたくみえる色



うみ みず いろ
海、水の色など

だんじよく
暖色

あたたかくみえる色



ひ いろ
火の色など



ちゅうもく

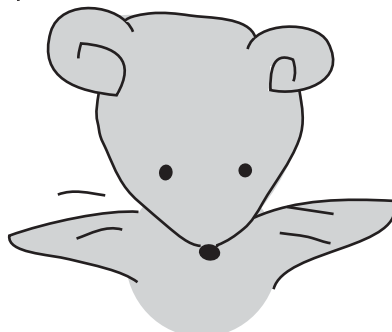


ごばんがい
《五番街A》
1971年

おなじ女の人の絵だけど
服の色や背景の色のち
がいで雰囲気がかわつ
てみえるね



ごばんがい
《五番街B》
1971年



池田満寿夫美術館

配色の美学

企画展 池田満寿夫

2013年12月21日(土)→2014年7月22日(火)
1・2階展示室

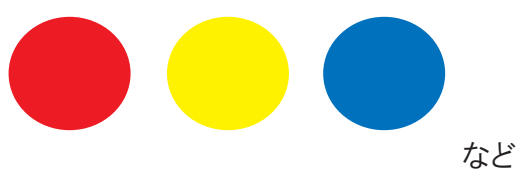
無彩色と有彩色ってなあに？

無彩色



色みのない色をよびます

有彩色



色みのある色をよびます

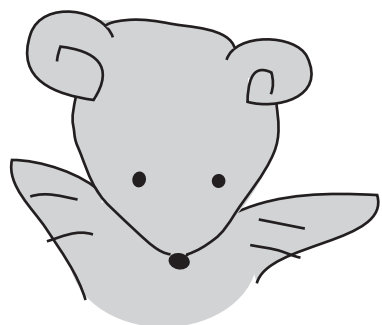


《女の散歩》
1956年

池田さんの作品で
みてみると…
こんな感じ！



《赤いパラソルの女》
1987年



ちなみに黒と白の作品《女の散歩》の版は、木の板をけずって(木版)つくられています。みんなも学校の授業でやったことがあるかもね！

池田満寿夫美術館

配色の美学

企画展

2013年12月21日(土)→2014年7月22日(火)

1・2階展示室

池田満寿夫



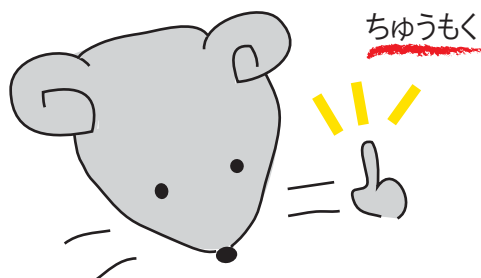
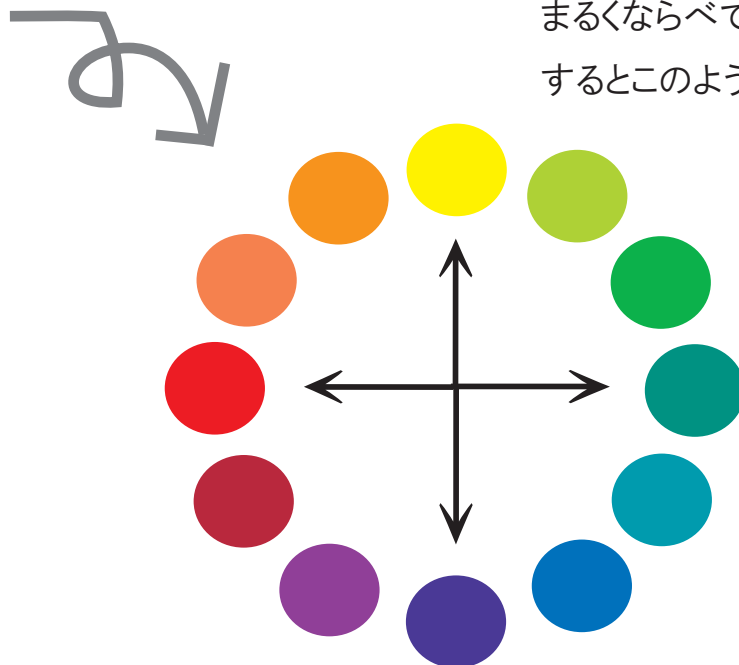
補色ってなあに？

あめ 雨あがりにできる虹の色を

わけて…



まるくならべてみる
するとこのようになる

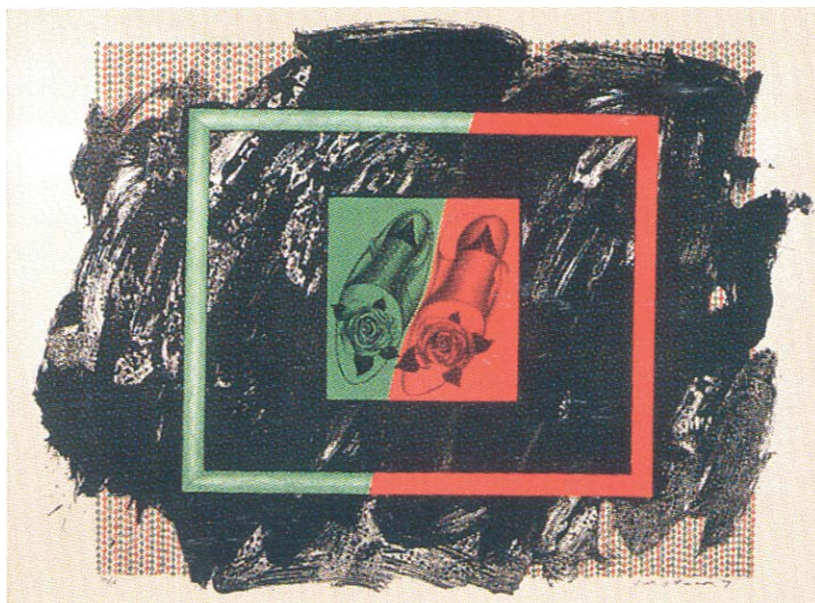


この輪の反対側にある色どおしを
補色といいます
おたがいの色をめでたさせる効果があります

たとえば…

《裸の靴》 1967年 →

むかって右にあるあかい靴
と左にあるみどりの靴は補色
のくみあわせですね



池田満寿夫美術館